



## 登校・下校

**登校時刻 7:40~8:00**

・安全のため、早く登校しすぎないようにご協力ください

**下校時刻**  
5校時 14:30  
6校時 15:20

・決められた通学路で登下校します  
・やむをえず車で送迎する場合は、学校の敷地内には入らず、ふれあい楽習館の駐車場で乗り降りしてください

## 欠席早退/電話対応

**欠席/遅刻連絡 7:30~8:00までに**

- 電話連絡で学校へ
- マチコミ「お休み連絡」で学校へ
  - ①トップ画面の「お休み連絡」をタップ
  - ②「連絡する」をタップ
  - ③基本情報「施設」「グループ」「名前」「出欠」「欠席理由」を必ず入力
  - ④「確認」をタップ

**【電話対応時間】**  
平日 7:30~18:00

## 帰宅時刻

- 夏季(4月~9月) 18:00までに帰宅
- 冬季(10月~3月) 17:00までに帰宅

・できるだけ複数で行動する  
・家の人に行き先を伝える

**「いかのおすし」を守る**  
「いか」- ついていかない  
「の」- のらない  
「お」- おおごえを出す  
「す」- すぐ逃げる  
「し」- しらせる

## 生活

## 服装・持ち物

- 標準服を着る(夏:白ポロシャツ)
- ・冬季(11~3月頃)の登下校は、防寒着、ネックウォーマー、手袋、長ズボン可
- ・靴下は、白・黒・紺色
- 校内では名前札をつける
- 学習に必要なものは持ってこない(お金、カード、マンガ本など)
- 持ち物に名前を書く

## 校外での約束

- 校外へ子供だけで行かない。
- 大人が家にいないときは家の中で遊ばない。
- 休みの日、昼食や夕食は自分の家で食べる。
- 買い物以外の目的で店への出入りはしない。
- 川遊びや釣りに行くときは、必ず大人と一緒に行く。

## 交通安全

- 自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶる
- ・あごひもは、確実にしめる。
- ・1,2年生は道路で乗らない。
- ・3年生は安全教室があるまで、道路で乗らない。
- 事故にあわないために
- ・飛び出しをしない。
- ・横断歩道では、一度止まって右左右を確認し、手をあげて渡る。

## 筆箱の中の持ち物

- 鉛筆 4~5本 シャープペンシル
- 青と赤の色鉛筆(3年生以上はペンでも可)
- 消しゴム よく消える白いもの
- 定規 透明、目盛りがはっきり(折りたたみ式ではないもの)
- 名前ペン(油性)

○その他の用具については、学年ごとのお便り等でお知らせします

## 学校においておく学習用具

- はさみ ■のり ■探検バック
- 絵の具セット ■クーピー
- ※1,2年 クレヨン・算数セット・粘土・鍵盤ハーモニカ
- ※3~6年 三角定規・コンパス・分度器

○その他については、お便りでお知らせします  
○持ち帰った際には、用具の点検や補充をお願いします

## 家庭学習

- 毎日、宿題が出ます
- ・学習習慣を身につけましょう
- ・つくえの上を整頓しましょう
- ・テレビやゲームを消しましょう
- 学習時間のめやす
- 1年:20分、2年:30分
- 3年:40分、4年:50分
- 5年:60分、6年:70分

## 学習

## 家庭学習の参考例

- 「自学のススメより」**
- 【国語】・教科書視写・意味調べ・視写・日記
  - ・名文暗唱・ことわざ調べなど
  - 【算数】・教科書やドリルを使った復習や予習
  - ・解き方をノートに写す など
  - 【社会・理科・総合】
  - ・勉強したことに関係のあることを本などで調べ、ノートにまとめる
  - ・教科書の文章や表、絵などをノートに書く
  - 【外国語、外国語活動】
  - ・アルファベットや学習した単語や文を書き写す、世界の国の様子調べ
  - 【その他】興味をもっていることや将来の夢に関することをまとめる・新聞の切り抜き

## 確かな学力の定着のために

- 各授業において、「めあての確認」⇒「学び合い活動」⇒「振り返り」のパターンを原則として、全校統一して取り組みます。
- 1人1台パソコン・電子黒板などICTを積極的に活用したわかる楽しい授業の創造に努めます。
- 授業のユニバーサルデザイン化として、全ての児童が「わかる」「できる」を実感できる授業を構築します。
- 「黒板に書くときのレイアウト」「ノートの使い方」「マーケティングや色の使い方」を全校統一します。
- 各ご家庭において、お子様のノートやプリント、テストなどを見たり、一緒に考えたりしてやってください。

## 早寝早起き朝ごはん

- 朝ごはんは脳のエネルギー**
- ・朝食を抜くと、頭がさえず、体温も上がらないことがあります。必ず朝食を食べてから登校させてください
- 望ましい睡眠時間**
- ・下学年:10時間程度
  - ・上学年:9~10時間程度
- 家庭のルールを決めて、適切な使い方をゲーム・パソコンなど**
- ・インターネット利用について「家庭のルール」を決める。
  - ・フィルタリングや使用時間制限の設定を行う。
  - ・夜9時以降は、インターネット利用をさせない。
  - 【「小中学生のインターネット安全利用指針」より】

## 学校における感染防止対策

その時々感染状況に応じて、対応が変化することがありますが、特に以下の点にご留意ください。

- 毎朝の健康観察を徹底。
- 発熱やかぜ症状がある場合は、無理をさせず休ませる。
- 本人が感染した場合、速やかに学校に連絡する。
- うがい・手洗い・手指消毒の徹底。

## 学校徴収金

- 学校徴収金(教材費、給食費等)は口座引き落としです。
- 教材費、旅行費等の年間集金計画は、年度当初に学年毎にお知らせします。
- 引き落とし日:毎月25日
- 引き落としができなかった場合は、翌月の10日に再引き落としをします。

## 教育・子育て相談

- お悩みはお気軽に学校にご相談ください
- ・専門のスクールカウンセラーと相談できます。
- ・スクールソーシャルワーカーとの相談も可能です。
- 頼りになるサポート機関
- 【子育て相談】
- 鹿島市役所福祉課 0954-63-2119
- 中央児童相談所 0952-26-1212
- 佐賀県教育センター 0952-62-2189
- 【いじめ、困り事など悩み相談】
- いじめホットライン 0952-27-0051
- 心のテレホン相談 0952-30-4989
- 佐賀こころの電話 0952-73-5556
- ヤングテレホン 0120-29-7867
- 子どもの人権110番 0120-007-110
- 【児童虐待は通告します】
- 法律に則り、虐待は早期発見し、通告します

## その他

## 保健室から

- 生活リズムが大切です**
- なにより、リズムある規則正しい生活習慣が大切です。登校直後の体調不良や体力・集中力低下の原因になります。
  - ・教室での学習が困難な場合は、お迎えをお願いします。
  - ・緊急時には、保護者への連絡なしに119番呼ぶことがあります。
- けがをして病院にかかったら**
- ・学校管理下(登校から下校まで)のけがは、「日本スポーツ振興センター」の対象になります。
  - ・学校管理下において、けがをして病院に行ったら、担任または養護教諭までお知らせください。

## PTA活動

- 保護者と教職員が協力し、本校教育の振興・会員相互の研修・児童の健全育成を図ります。
- ・本部役員
    - 会長、副会長、専門部正副部長、顧問、監査
  - ・専門部
    - 本部、総務広報、保健体育、ふれあい、会計
    - ・地区評議員(各ブロックや地区から選出)
    - ・学年役員(各学年から選出)
- 学校運営協議会**
- 地域とともにある学校づくりを進めます**
- ・学校運営と学校に必要な支援について協議します。
  - ・地域の方々、保護者、教職員の委員で組織します。

## マチcomiメール

- 児童1人につき保護者1人以上の登録を
  - ※できれば児童に関係する大人全員
  - 兄弟姉妹は学年毎に登録を
- 緊急連絡・引き渡し**
- 緊急連絡は基本的に「マチcomiメール」で配信します。
  - 以下の状況の場合、子供たちの安全確保のために保護者への引き渡しを原則とし、体育館または教室で待機させます。
  - 引き渡し例 ・天候不良・不審者事案・事件・感染症発生・その他引き渡しが必要と判断した場合

8:00	8:10	8:20	8:25	9:10	9:20	10:05	10:20	11:05	11:15	12:00	12:45	13:15	13:25	13:30	14:15	14:20	15:05	15:20
登校	朝読書	朝の活動	1校時	2校時	中休み	3校時	4校時	給食	昼休み	掃除	5校時	6校時	帰りの会	下校				
木のみ8:00	8:10	8:35	8:40	9:25	9:35	10:20	10:35	11:20	11:30	12:15	13:00	13:30	13:35	13:40	14:25	14:30	15:15	15:30

鹿島市立能古見小学校  
 佐賀県鹿島市大字山浦甲224番地  
 TEL0954-63-3983 FAX0954-63-3990  
 E-mail nogomi-e@education.saga.jp

能古見小職員の勤務時間は、**8:10~16:40**です。本校は、働き方改革を進め、ご家庭・地域のみなさまとともに、より質の高い教育の推進に努めます。